

Information

公益社団法人 全日本広告連盟
〒104-0061
中央区銀座 7-4-17 (電通銀座ビル 7F)
TEL. 03-3569-3566 FAX. 03-3572-5733

記者各位

第12回「全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞」に

株式会社 寛文五年堂「“人物に迫るヒューマンストーリー最終章”

一流の源泉『わが心のルーツを辿る旅へ』(新聞広告)

第12回「全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞」選考委員会が4月20日に開かれ、応募17広告協会41作品の中から、最優秀賞に、株式会社 寛文五年堂による「“人物に迫るヒューマンストーリー最終章” 一流の源泉『わが心のルーツを辿る旅へ』(新聞広告)が選ばれた。

また、優秀賞には、株式会社 平安閣による「結婚式場マリエール『#結婚はじめました』『バスタオル』篇、『芳香剤』篇、『苗字』篇、『電話』篇、『スリッパ』篇、『箸』篇、『帰宅』篇、『テレビ』篇、『いびき』篇、『トイレ』篇、『車』篇、『化粧水』篇(テレビCM)が選出された。

両賞ともに同日開かれた平成30年度第1回全広連理事会において承認され、贈賞は5月16日に秋田市で開催される、第66回全日本広告連盟秋田大会の式典上行われる。

■第12回「全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞」最優秀賞

受賞者 : 株式会社 寛文五年堂

受賞作 : 「“人物に迫るヒューマンストーリー最終章” 一流の源泉『わが心のルーツを辿る旅へ』
(新聞広告)

推薦協会: 秋田広告協会

◆概要・贈賞理由

どんな表現者にも、必ず根源となるルーツがあり、表現者の体の奥底から湧き出る豊かな泉となり、本質に迫る神髄としてその表現に現れていく。表現者一人ひとりの心の中へ、そのルーツを辿る旅に出る10回シリーズ。

『見てもらう、感じてもらう、知ってもらう』をテーマに、稲庭うどんのルーツ、その創始の技と心を守り継ぐ寛文五年堂の企業哲学を伝えるブランド広告として、新聞全面広告のスケール感を最大限に活用して表現した。

唯一無二の取り組みを続ける著名な表現者たちが登場し、自らのルーツについてじっくりと語る、読み応えのある重厚な作品が高く評価された。

■第12回「全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞」優秀賞

受賞者：株式会社 平安閣

受賞作：「結婚式場マリエール『#結婚はじめました』」

『バスタオル』篇、『芳香剤』篇、『苗字』篇、『電話』篇、『スリッパ』篇、『箸』篇、

『帰宅』篇、『テレビ』篇、『いびき』篇、『トイレ』篇、『車』篇、『化粧水』篇(テレビ CM)

推薦協会:(一社)愛知広告協会

◆概要・贈賞理由

未婚者からの共感を得るには、マリエールという「結婚式場」についての情報よりも、根本にある「結婚」そのものに対して、“結婚っていいな”という気持ちを抱いてもらえることが大切と考え、SNSのハッシュタグと投稿動画のような表現で、“本音吐露”によるリアルな結婚生活を描いた。

シリーズ一つひとつが日常の些細なエピソードだからこそ、キレイゴトだけではない結婚のリアリティを表現し、それでいて、なんだかんだ言っても結婚っていいものだな、と視聴後に感じてもらえる表現を目指した。

リアルな日常の一コマを切り取った、押し付けではなく共感を呼ぶ表現が高く評価された。

【全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞とは】

全広連三代目理事長・鈴木三郎助氏からの寄附金を基に、地域のクリエイティブ活動の発展を図ることを目的に平成19年度より実施している作品賞。地域の活性化に貢献した優れたクリエイティブ作品の広告主を顕彰することにより、各地の地域活性化に貢献する広告の広告主となる企業が多数生まれることを目的とするもので、加盟各地広告協会から推薦された優秀なクリエイティブ作品の中から、「最優秀賞」及び「優秀賞」の2賞を選出している。

第10回(平成28年)より、贈賞の趣旨を明確にするため「全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞」と改称。

※当リリースに関するお問い合わせは全日本広告連盟(☎03-3569-3566)まで。